



## たっつあんの草花紹介2回目

今月紹介する花はペチュニアです。

ペチュニアの名前の由来はブラジルの先住民「たばこ」という意味です。

この花の命名者はアントワーン・ローラン・ド・ジョシュエという植物学者さんです。

花言葉は「あなたと一緒に心がやすらぐ、心のやすらぎ」です。



科名・ナス科

原産国・南アメリカ

花の色・赤、ピンク、黄、青など

属名ツクバネアサガオ

育て期間・4月～11月まで

弱点・寒さに弱い、冬になると枯れる。

天敵・アブラムシ

## たっつあんの作業紹介2

今回紹介する作業班は染め班です。染め班の人たちは玉ねぎ、桜の枝、マリーゴールド花などを染めの色に使用しているそうです。ほかにも染め班の藍染めあいぞもあります。

染め班が作っている商品はエコバック、のれん、マフラー、トートバック、小銭入れポーチなどです。

染め班の仕事内容、絞り、アイロンがけ、ミシン、染める液を作る、タグ付け

### 今回取材をしてみたの感想

僕は今回染め班を取材してみて、全員ちゃんと自分の役割を果たしており、アイロンがけをやる人はきっちりと最後までアイロンをかけ、ミシンをやる人は目を離さず安全にミシンの針を走らせていました。染め方をやる人は火の確認をしながらやけどしないかと不安でしたが怪我もなく集中して仕事をやっていました。

僕はこの取材で、染め班の人たちは怪我をしないように心がけながら製品を作り、丁寧な仕事をしていると思いました。また、染め班の人はみんな買ってくれる人たちのことを考えて仕事をしていると思いました。僕も染め班の人たちに負けないように買ってくれた人たちが喜んでくれるような物を作っていきたいと思いました。

今度はあなたの班にお邪魔するかもしれません。

